

# いよいよ今年! 10

子どもたちも知っておきたい  
“生きものの多様性”

# COP10



2010年  
1月15日(金)  
18:00-20:00

受付開始  
17:30

名古屋国際会議場 会議室 232

最寄駅: 名古屋市営地下鉄「西高蔵」、「日比野」  
名古屋国際会議場は、COP10のメイン会場です。

どなたでも参加できます 費 無料



主催 日本ビオトープ管理士会  
協力 日本ビオトープ管理士会中部支部(ビオトープを考える会)  
連携協力 生物多様性条約第10回締約国会議支援実行委員会  
後援 (財)日本生態系協会

…一部申請中

名古屋国際会議場のウェブサイト



# いよいよ今年! COP10

子どもたちも知っておきたい  
“生きものの多様性”

## COP10, 生物多様性条約第10回締約国会議

生物の多様性に関する条約(生物多様性条約)は、簡単に言えば…

- ・ 生きものの多様性(つまり自然の豊かさ)を守ること
- ・ それによりもたらされる自然の恵みを未来に継承されるようにすること
- ・ またその恵みを公正・公平に分けられるようにすること

…の3つを目的としています。

日本を含む約190か国およびECがこの条約を結んでおり、条約の目的を達成するためのさまざまな取り組みが各国で行われています。

- ・ 環境に関する **活動をされている方**、これから **取り組みたい方**
- ・ **学校の先生や保育士** など教育に携わる方々、**保護者のみなさん**
- ・ COP10を前に環境問題をしっかりと理解したい **すべての方**

— ぜひご参加ください。

いよいよ開催の年を迎えるCOP10。

『生きものの多様性』や自然、環境、ビオトープが大切なことは何となく理解できるし、自分たちも何かやらなきゃと思う。けれど、子どもたちにうまく伝えるのは難しいし、そのためにはまず大人がきちんと理解していないと—。

そんな声が、先生方や保護者、地域の方々などからたくさん寄せられています。

また、皮肉なことに環境への取り組みやまちづくりに熱心であればあるほど、そのような壁に当たってしまうようです。

そこで今回は、生の質疑応答を交えながら **どうしたら子どもたちに自然の大切さや守り方をうまく伝えることができるか** を学ぶ勉強会を、専門家である『日本ビオトープ管理士』が企画します。

講師に以下のお三人をお招きします。

品川 明 先生 長谷川 明子 先生  
学習院女子大学 教授 ビオトープを考える会 会長

基調講演のあと、フランクな雰囲気での質疑応答を行います。質問は、当日はもちろん、事前にいただくこともできますので、参加のお申し込みと併せてお寄せください。

## いよいよ今年! COP10

— 子どもたちも知っておきたい “生きものの多様性” —

## 参加申込書

## FAX. 03-5951-0246

氏名(フリガナ)

この「参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、ファクスまたは郵送にてお送りください。定員に限りがあるため、先着優先の事前申込制とさせていただきます。(定員120名)

所属機関(会社・部課)、役職 等

連絡先

勤務先・自宅 (該当する方を○で囲んでください)

(〒 - )

tel.

fax.

質問内容

質問は当日にも受け付けます。なお、研修等の都合上、お寄せいただいた全ての質問に答えられない場合がありますので、予めご了承ください。

- ・ 研修会の開催上、事前にお申し込みのない方の参加はお断りする場合があります。
- ・ お申し込みに対し、当方からお返事することや、入場券などをお送りすることはございません。
- ・ 当日は、開会時刻までに、会場にお越しください。
- ・ お申し込みのためにお送りいただいた連絡先等の個人情報、本研修会でのみ使用します。
- ・ “ビオトープ管理士”は、独自日本生態系学会の登録資格です。

地球のいのち、つないでいこう



生物多様性



お申し込み・お問い合わせ先 **日本ビオトープ管理士会 事務局**

〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-30-20 音羽ビル1(株)日本生態系協会内  
TEL 03-5954-7106 FAX 03-5951-0246 URL <http://www.biotop-kanriishi.jp/>

日本ビオトープ管理士会が主催する「あなたのまち」のビオトープ管理士研修会です。ぜひご参加ください。